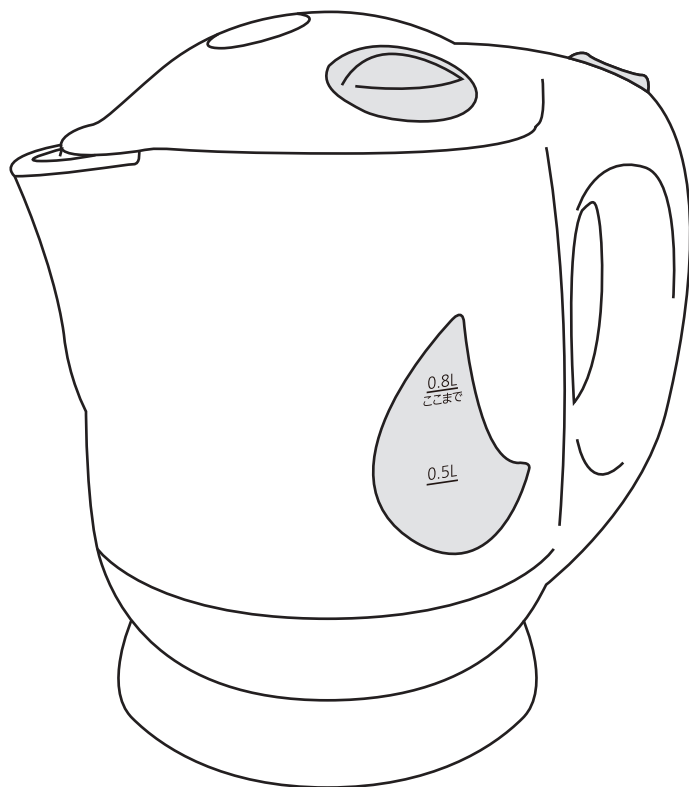
わくわくケトル ＋(プラス) 0.8L

品番 PO-333 家庭用

※本製品は湯沸かし専用「電気ケトル」です。IH調理器や直火でのご使用はできません。

取扱説明書
保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

目　次

便利なポイント

■ 倒れてもお湯がこぼれにくい転倒湯もれ防止構造。

■ 必要なときに必要な分だけ、スイッチひとつで素早く沸かせます。

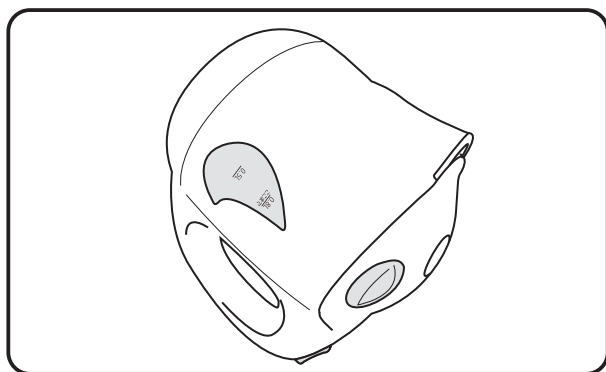
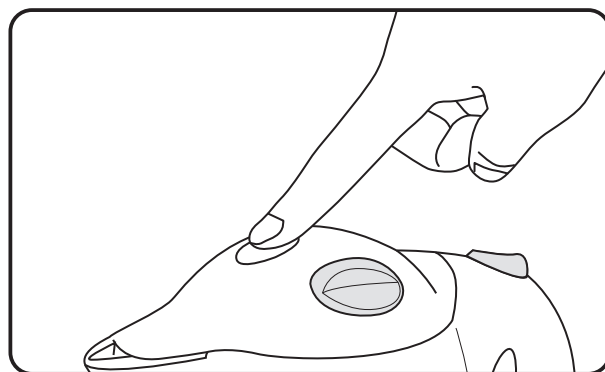
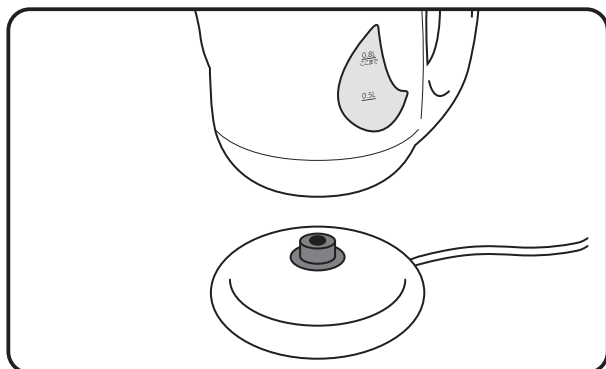
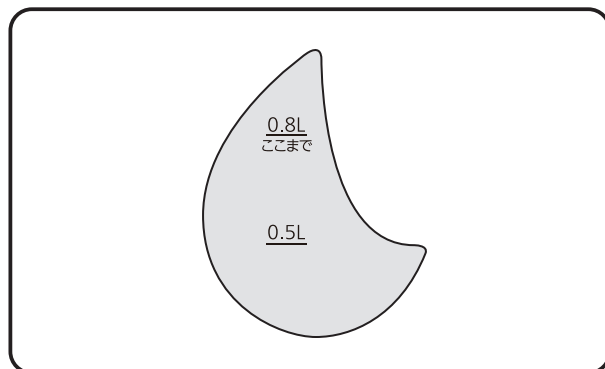
■ コーヒー 1 杯分（140cc）の電気代が、約 0.5 円です。

（※注）上記の電気代は電力料金目安単価 22円／kWh（税込）(2014年1月現在)で算出しております。この単価は電力会社により異なる場合があります。なお、この単価に基本料金は含まれておりません。

■ お湯が沸くと、自動的にスイッチが切れる「自動電源 OFF」機能付。

■ 水が入っていない状態で間違ってスイッチが入っても、安心の「空だき防止」機能がついた安全設計。

■ 本体がコードレスだから 360°どの方向からも着脱可能。注ぎやすく、持ち運びにも便利です。

■ 給電スタンドの底面にコードがスッキリ収納できます。

倒れてもお湯がこぼれにくい
転倒湯もれ防止構造

ワンタッチで開閉できる
給湯ロックボタン

どこにでも持ち運べる
コードレスタイプ

見やすい目盛り

安全上のご注意

警告マークについて

※本体に貼られている警告シールは、ご使用の際の危険や注意を促すものですので、はがさずにご使用ください。

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しております。このマークは、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
⃠	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
❗	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。
⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
例 △ + ⚡ = ⚠ 感電注意	△記号は、危険·警告·注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例 ⃠ + 🪛 = ⃠ 分解禁止	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容(左図の例では分解禁止)が描かれています。
例 ● + 🔌 = ● 電源プラグをコンセントから抜いてください	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

安全上のご注意

● 感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 危険

電源コネクタ部分はケトル本体と給電スタンドとの通電部分です。金属製クリップやヘアーピンなどの異物を接触させないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

ガス火にかけたり、電気ヒーター・電磁調理器・電子レンジなどには使用できません。火災・熱変色・変形・故障の原因となります。

⚠ 警告

使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止してください。

定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解や修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。

ケトル本体底部や給電スタンドを水に浸さないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

加熱中もしくは加熱直後はケトル本体胴部や注ぎ口周辺には手を近づけないでください。お湯により加熱された本体胴体部や高温の蒸気に触れると、やけどをするおそれがあります。

小さな子どもだけでケトルを使用させないでください。また、乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置かないでください。ケトルが倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

強い衝撃を与えないでください。破損・故障・短寿命の原因となります。

交流 100V 以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

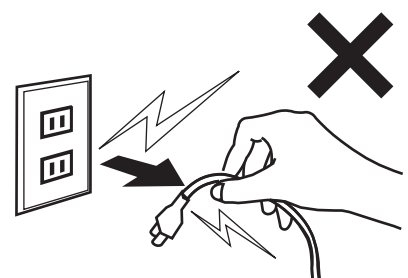
電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグのほこりなどは、定期的に取ってください。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜きさしをしないでください。感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実にさし込んでください。さし込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグや緩んだコンセントは使わないでください。

壁や家具の近くで使わないでください。蒸気や熱で壁などが変色、変形する原因になります。収納棚などで使うときは中に蒸気がこもらないようにしてください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。コードを持って引き抜くと感電・ショート・発火することがあります。

⚠ 警告

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

「0.8L・ここまで」目盛以上の水を入れないでください。吹きこぼれ・やけどをするおそれがあります。

給電スタンドは本製品専用です。他製品に使用しないでください。また、ケトル本体にも他製品の給電スタンドを使用しないでください。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上やカーテン等の可燃物の近くで使わないでください。火災の原因になります。

フタを勢いよく開け閉めしないでください。お湯がふきこぼれ、やけどをするおそれがあります。また、ケトルを傾けたり、ゆすったり、ハンドル以外を持って移動したりしないでください。お湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。

コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

加熱中、加熱直後はフタを開けたり、さし水をしたりしないでください。お湯が飛び散ったり、高温の蒸気が出てやけどをするおそれがあります。

給電スタンドのコードに手や足が引っかからないように設置場所にはご注意ください。コードが引っ張られると、その勢いでケトルが倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

水以外のもの（お茶・牛乳・お酒・ティーバッグ・インスタント食品など）をケトル本体に入れて加熱しないでください。泡立って吹きこぼれ、やけどや故障の原因になります。

長時間直射日光が当たる場所、ペットなどが通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。

水、またはお湯の入っていない状態でスイッチを入れないでください。空だき防止機能が働き電源が切れますが、本体内部のプレート部分が熱くなり、やけどや故障の原因となります。

破損した際のお取り扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。廃棄する際は、お住まいの地域の指示に従い分別してください。

⚠ 注意

加熱後、ケトル本体を給電スタンドから外して移動する際には、必ずハンドルを持ち、安定した姿勢で行ってください。ケトルを傾けたり、ゆすったりしますと、注ぎ口やそれ以外の場所からお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

お手入れの際は、スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。けがの原因になります。

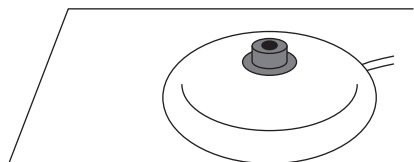
使用中、給電スタンドにケトル本体をのせたまま移動させないでください。けがや故障の原因となります。

加熱中はフタを開けないでください。自動電源 OFF 機能が正常に働かない原因になります。また、お湯の蒸気によってやけどをするおそれがあります。

本体のお手入れは使用直後をさけ、本体が冷めてから行ってください。

※本製品に保温機能は付いていません。
※本製品は一般家庭用です。
※本製品は日本国内のみで使用してください。

2 給電スタンドを置く。

給電スタンドを清潔で平らな安定したところに置いてください。

注意 不安定な場所に置くとケトル本体が倒れ、お湯がこぼれてやけどをするおそれがあります。

注意 乳幼児の手の届くところには置かないでください。

3 フタの開け方、閉め方

フタを開けるときはハンドルをしっかり持って、フタ部分にある2つのフタ開閉ボタンをつまみ (図 1ー①)、上に引き上げます (図 1ー②)。

フタを閉めるときは本体とフタの注ぎ口の方向を合わせて付けてください (図 2)。「カチッ」と音がして左右のツメが確実にはまるまで押し込んでください。
念のため、フタ左右ツメの上部をしっかりと押し、フタが浮いていないことを必ず確認してください。(図 3)

※ 左右のツメがきちんと入らない状態で使用されますと、フタがはずれてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

図 1

図 2

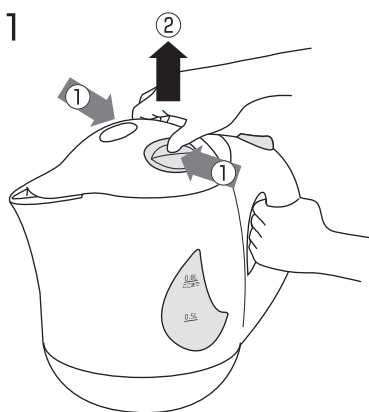
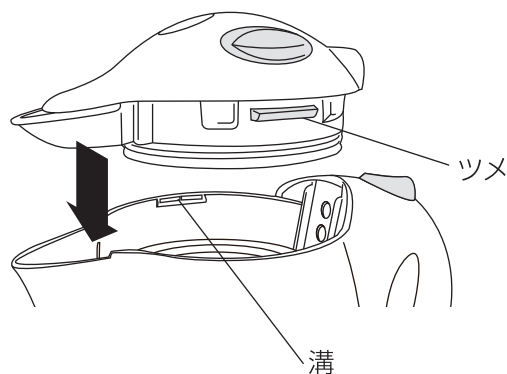
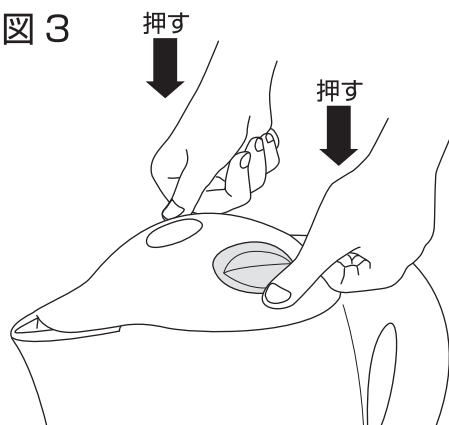
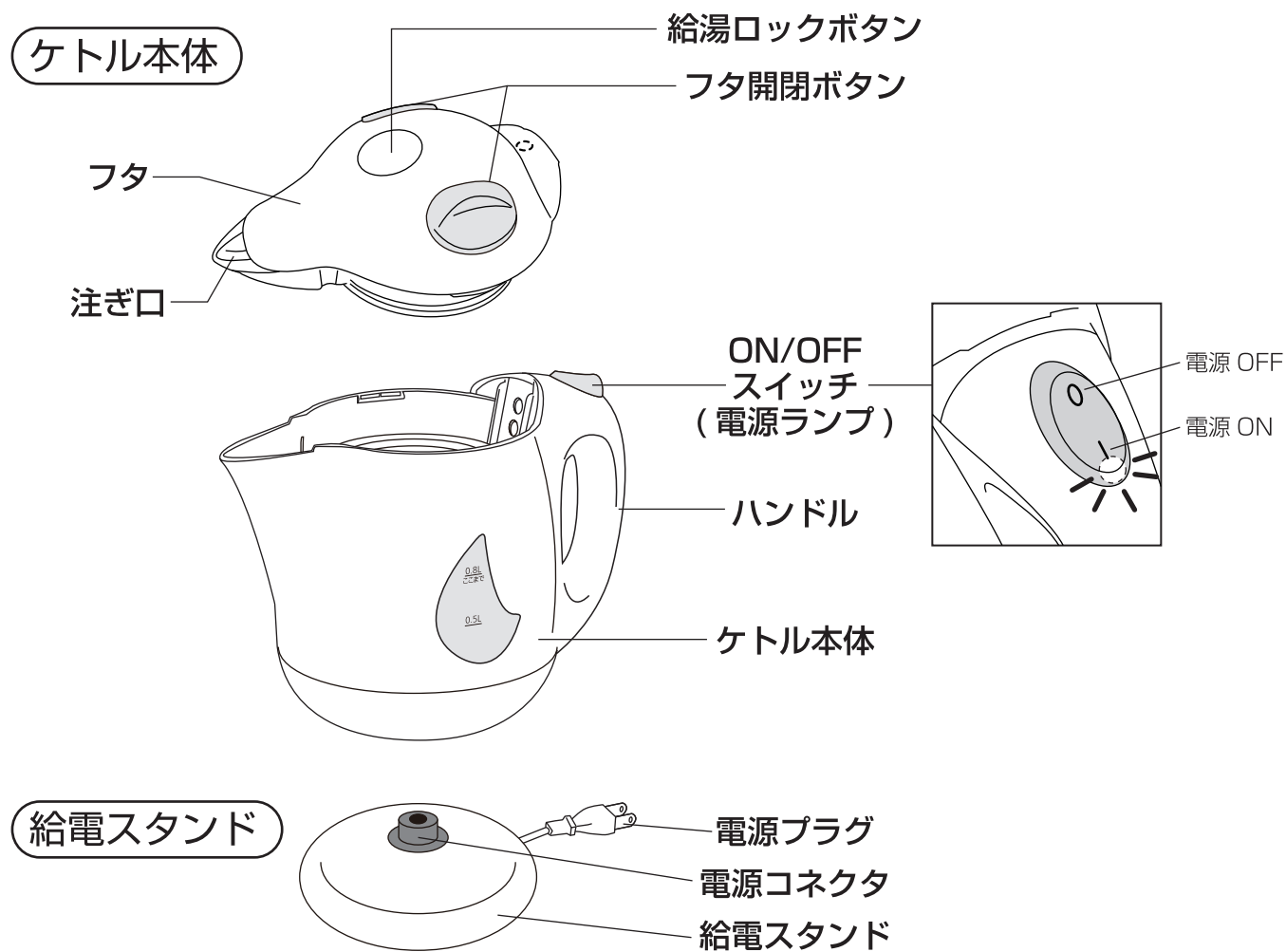
図 3

各部の名称

ケトル本体

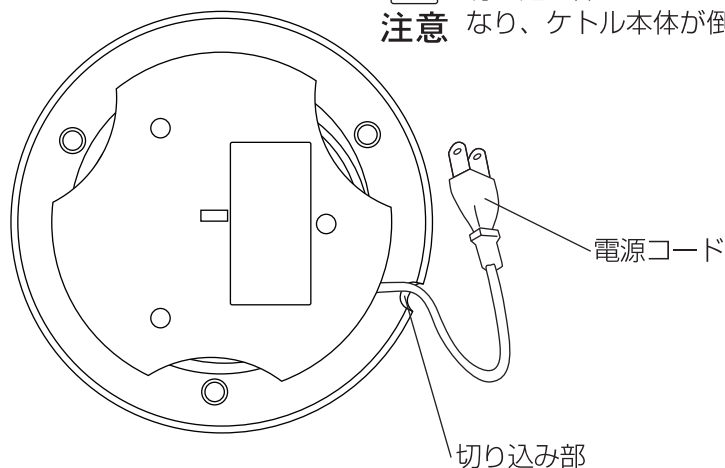
給湯ロックボタン
フタ開閉ボタン
フタ
注ぎ口
ON/OFFスイッチ（電源ランプ）
電源 OFF
電源 ON
ハンドル
ケトル本体

給電スタンド

電源プラグ
電源コネクタ
給電スタンド

ご使用の前に

1 コードをセットする。

余分なコードを給電スタンドの底面に巻いて長さを調節し、切り込み部から外に出してください。

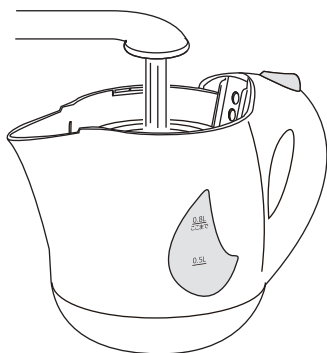
⚠注意 切り込み部にきちんとセットしていないとガタついて不安定になり、ケトル本体が倒れるおそれがあります。

ご使用方法

～準備～

はじめて使用する際は、ケトル本体の中をよく洗い、念のため下記「お湯を沸かす」の要領で一度お湯を沸かし、動作を確認してください。確認できましたらそのお湯を捨ててください。

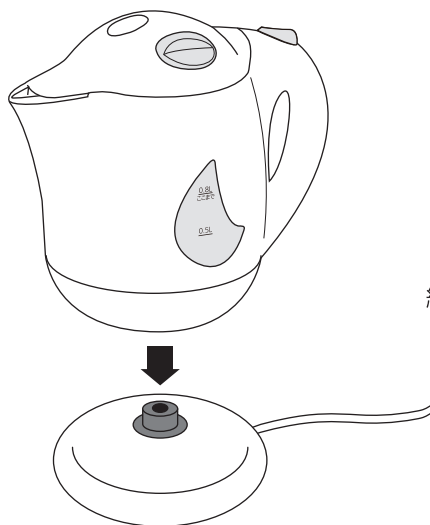
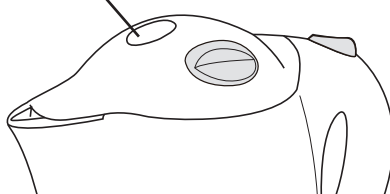
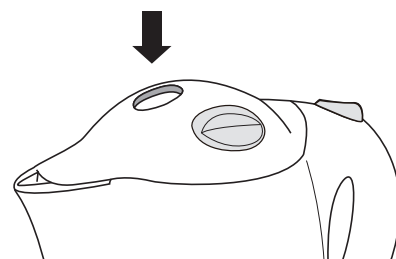
～お湯を沸かす～

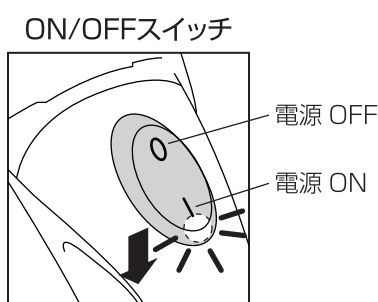
1 ケトル本体に水を入れる

●ケトル本体を給電スタンドにセットする前に、水を入れてください。
●購入時に本体の内側に汚れがついている場合がありますが、これは検品で使用した水に本来含まれているミネラル成分の作用によるもので、衛生上問題ありませんのでご安心ください。

注意 「0.8L・ここまで」の目盛り以下の容量範囲でご使用ください。水を入れすぎますと、ふきこぼれるおそれがあります。また、逆に少なすぎると（140cc 以下）自動電源 OFF 機能が正常に働かないことがあります。

注意 給電スタンドの上にケトル本体をセットした状態のままで水を注ぐことはしないでください。故障の原因となります。

2 フタをしてケトル本体を給電スタンドの上へセットする。

●フタを閉めるときは、カチッと音がするまで確実に押し込んでご使用ください。
(P6－3フタの開け方、閉め方)
●給湯ロックボタンがロック状態になっていることを確認してください。

注意 給電スタンド・電源コネクタ部分に異物がはさまっていないこと また、電源コネクタ部分が完全に乾いていることを確認してからセットしてください。

3 電源を入れる。

●電源プラグをコンセントに差し込んでください。ON/OFF スイッチを ON にすると電源ランプが点灯し、加熱がはじまります。
●お湯が沸騰すると ON / OFF スイッチは自動的に切れ、電源ランプも消灯します。(お湯が沸騰する時間は、水量・水温・室温によって異なります。コーヒー1杯分約 140cc を沸かすのに約 90 秒かかります。)
●本製品には保温機能はついておりません。

ON/OFFスイッチ

注意　加熱中、加熱後は本体胴部・フタ・注ぎ口周辺は非常に高温となります。手や顔を近づけないようにご注意ください。

注意　沸騰直後は絶対にフタを開けないでください。高温の蒸気が吹き出し、やけどをするおそれがあります。

⚠注意　加熱中、加熱後は注ぎ口などから高温の蒸気が出ますのでやけどに注意してください。

4 お湯を注ぐ。

●沸騰したら自動で電源が切れます。ON/OFF スイッチが OFF になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●沸騰状態がおさまってから給湯ロックボタンを押して開放状態にし、ハンドルをしっかり持ち、給電スタンドからケトル本体をはずして、お湯を注ぎます。
●注ぎ終わったら、必ず給湯ロックボタンを押してロック状態にしてください。

⚠注意　お湯を注ぐ際は本体胴部をさわらないでください。やけどをするおそれがあります。

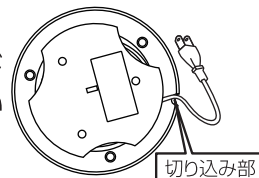
⚠注意　お湯を注ぐ際は勢いよくケトル本体を傾けないでください。お湯があふれ、やけどをするおそれがあります。

⚠注意　本体が冷めるまでハンドル以外の部分に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

使わないときはお湯を捨ててください

※ ケトル内部の汚れやにおいの原因になりますので、残ったお湯は必ず捨ててフタや本体内部は乾燥させてください。

お手入れの方法

電源コードの収納
電源コードは給電スタンドに収納することができます。給電スタンドの裏にコードを巻きつけ、給電スタンド切り込み部にコードをセットします。収納時・使用時いずれの場合もコードは必ず切り込み部にセットして使用してください。

お手入れは必ず電源プラグを抜き、ケトル本体が冷めた状態で行ってください。

～本体外側・フタ・給電スタンドのお手入れ～

●乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用はおやめください。
●故障の原因になりますので、水をかけたり、水の中に入れたりしないでください。
●みがき粉やクリームクレンザーなどを使用しますと本体に傷をつけるおそれがありますので、使用しないでください。

～本体内側のお手入れ～

●ケトル内側の白い汚れは、水に含まれるミネラル成分が固着したものです。(注)衛生上問題はありませんが、定期的に以下の方法でお手入れすることをおすすめします。
1. 水を「0.8L・ここまで」の目盛りまで入れ、その中にクエン酸を 30g 程度入れてかき混ぜます。
2. フタを閉めて沸騰させ、電源が切れてからその後約 1 時間放置します。
3. お湯を捨て、水でよくすすぎます。汚れが残っている場合は、スポンジ等で拭き取ってからよくすすぎます。
4. クエン酸のにおいが気になる場合は、さらに水でよくすすいでから再度水を入れて沸騰させてからお湯を捨ててください。

●本製品を食器洗い乾燥機などで洗浄・乾燥しないでください。

(注) 水に含まれるカルシウムや鉄分などのミネラル成分の作用により赤いサビ状、白い斑点状のものが現れる場合があります。市販のミネラルウォーターをご使用になると特に多く付着することがありますが衛生上問題ありません。 ※汚れが目立ってきましたら、クエン酸で洗浄することをおすすめします。(上記参照)

製品仕様

電　源	AC100V　50Hz/60Hz 共用	サイズ	幅 215× 奥行 142× 高さ 198（mm）
定格消費電力	900W	コード長さ	約 1.2m
最大容量	0.8L	重　量	約 850g(給電スタンドを含む)
材　質	本体・フタ／ポリプロピレン　ハンドル／ポリプロピレン　給電スタンド／ポリプロピレン		

MADE IN CHINA

故障かな？と思ったら

※次の点をチェックしましょう。

こんなときは	原因	対策	ページ
電源が入らない。	電源プラグが抜けている。	電源プラグをしっかりとさし込む。	8
	連続使用により、安全装置の感知部分が高温状態にある。	しばらく、電源 OFF の状態で放置し、再び電源を入れる。	
自動電源 OFF が機能しない。沸騰するまでに時間がかかる。	ケトルの中の水の量が少ない。	ケトルの中の水を増やし、電源を入れる。水の量は 140cc~0.8L 以内で使用する。	7
	フタが完全に閉まっていない。	しっかりとフタを閉める。	6
	給湯ロックボタンがロック状態になっていない。	給湯ロックボタンを押し、ロック状態にする。	7
お湯がにおう。	水道水に含まれる塩素の量によりカルキ臭が残ることがあります。お茶などをおいしくいただくときは、なるべく浄水を使用されることをお薦めします。		
	使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがあります。ご使用されているうちににおいは少なくなります。		
使用後しばらくすると音がする。	熱せられた部品が冷めるときに音が発生することがあります。故障ではないのでご安心ください。		

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間 ： お買い上げ日から 1 年以内

●保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
●保証期間後の修理についてお買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させて頂きます。
●当社修理技術者以外の人が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

修理を依頼されるとき

●「故障かな?と思ったら」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

問い合わせ先

●ご不明な場合は、お買い上げの販売店または、株式会社ドリテックまでお問い合わせください。

輸入発売元 株式会社 ドリテック 〒 343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9
お客様相談センター フリーコール 0120-875-019 URL : http://www.dretec.co.jp
（受付時間：月～金10：00～12：00, 13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く）

保 証 書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

<table>
<tr><td>品　　番</td><td colspan="3">PO-333</td></tr>
<tr><td rowspan="2">保証期間</td><td>対 象 部 品</td><td>お買い上げ日より</td><td>保 証 条 件</td></tr>
<tr><td>本体、給電スタンド</td><td>1 年以内</td><td>持込修理</td></tr>
<tr><td>お買い上げ日</td><td colspan="3">年　　　月　　　日</td></tr>
<tr><td>お 客 様</td><td colspan="3">お名前
ご住所
お電話</td></tr>
<tr><td>販 売 店</td><td colspan="3">販売店名
ご住所
お電話</td></tr>
</table>

〈保証規定〉

●次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
　※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
　※ご使用上に生じる外観の変化。
　※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
　※本保証書のご提示がない場合。
　※一般家庭以外 (例として、業務用としての使用) に使用された場合の故障および損傷。
●有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
●お買い上げ後 1 年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
●保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
●取り扱い上の注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

輸入発売元　株式会社 ドリテック　〒 343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9
URL : http://www.dretec.co.jp

お客様相談センター　フリーコール 0120-875-019
(受付時間：月～金10：00～12：00, 13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)